

## 線量測定講習会のお知らせ

千葉アンギオ技術研究会では、毎年血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定試験に合わせて「線量測定講習会」を開催してきました。講習内容は実習形式で“患者照射基準点での線量率測定”と血管撮影室で従事する上で重要となる“空間線量率測定”です。“患者照射基準点での線量率測定”は、認定試験だけではなく、昨年 J-RIME より診断参考レベル（DRLs2015）が公表されたことにより、自施設の IVR における線量を把握し、被ばく防護および管理といった点からも非常に重要なものとなります。また IVR の DRL の理解を深めるために、測定されたデータの扱い方や考え方などを講義形式で行います。なお、今年のカテーテル検査のハンズオン（頭部・心臓・腹部骨盤などの血管模型を用いたカテーテル操作）は、任意の参加形式で行います。

受講資格などはありませんので、DRL を理解したい方やこれから血管撮影業務に携わる方、新人の方、ハンズオンに興味のある方等のご参加をお待ちしています。なお、本講習会に参加された方には『日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構』の認定・更新の1ポイント、また『日本救急撮影技師認定機構』2ポイントが付与されます。

日 時：平成 28 年 4 月 29 日（金・祝）

午前の部 9 時～12 時（ハンズオン：講習会后、13 時～14 時 30 分）

午後の部 13 時～16 時（ハンズオン：講習会前、12 時～13 時 30 分）

場 所：千葉大学医学部附属病院 血管撮影室ほか

内 容：1. 『線量測定の意義と診断参考レベルについて』

講師：千葉大学医学部附属病院 加藤英幸

2. 『患者照射基準点での線量率測定と空間線量率測定』

－血管撮影室で実際に測定をやってみよう－

講師：帝京大学ちば総合医療センター 滝口孝行

3. 『血管撮影における被ばく管理と防護』

－測定したデータをもとに計算と得られたデータの考え方を理解しよう－

講師：千葉市立青葉病院 伊藤 等

定 員：20 名（午前 10 名、午後 10 名）

受講料：1000 円

応募期間：4 月 1 日（金）～ 4 月 24 日（日）

（事前登録制で応募者多数の場合は、1 施設 1 名、申し込み順等を考慮して、定員になりしだい締め切らせて頂きます。また講習の希望時間が考慮できない場合もございます。予めご了承のほどよろしくお願い致します。）

\*講習会当日の集合場所やタイムスケジュールなどの詳細は受講者に後日メールにてお知らせ致します。

申込先：tetsukasa@chiba-u.jp （担当：千葉アンギオ技術研究会 事務局：笠原）

メールタイトルを「4 月 29 日 線量測定講習会」とし、

施設名・名前・連絡先・希望時間帯（午前/午後/どちらでも可）・ハンズオン参加を希望する/しない、今年度の IVR 認定試験受験の有無を明記して下さい。